

#### 4 . 平成19年度当初予算の特徴

は新規事業等である

### 特徴 1 安全で安心な地域社会づくり

(単位：百万円)

#### 1 県民との協働による安全で安心な地域社会づくり

安全なまちづくり推進事業費（一部新規）	16
ア 県民運動の展開（一部新規）	1
県民大会・地域フォーラムの開催、 防犯功労団体等の顕彰、啓発活動 など	
イ 自主防犯団体活動推進費（一部新規）	4
モデル地区調査研究、リーダー養成、 女性のための防犯教室 など	
ウ 自主防犯団体活動促進緊急特別事業費	11
地域における自主防犯団体の設立を促進するための緊急支援等（平18～19）	
自主防犯活動支援費	2
地域における不審者情報・犯罪情報等を各警察署から電子メールで配信	
学校安全体制整備推進事業費（一部新規）	17
スクールガード・リーダーの配置 全中学校区（総配置数：200人）	
路線バス等を活用したスクールバス運行のモデル事業	
子ども緊急通報装置整備費（新規）	19
日光市大沢小学校区の通学路に設置	
放課後子ども教室推進事業費（新規）	20
小学校の余裕教室等を活用した地域ボランティアによるスポーツ・文化活動等	
警察スクールサポーター費（一部新規）	50
全警察署にスクールサポーターを配置、 活動用車両の整備	
犯罪被害者支援事業費	4
被害者支援センターとちぎが行う犯罪被害者等支援事業への助成	

#### 2 安全で安心な県民生活の確保

##### (1) 安全で安心な暮らしの基盤づくり

バリアフリー施設マップ作成事業費（新規）	5
バリアフリー施設の設置状況をHPで公開	
交通バリアフリー推進事業費	45
ア 人にやさしいバス整備事業費補助金	30
ノンステップバスの導入促進：12台（他事業対応分を含め16台）	
イ 鉄道駅バリアフリー化整備費補助金	15
鉄道駅におけるバリアフリー化設備整備への助成：1駅	
人にやさしいまちづくり事業費	25
鉄道駅の連絡通路のバリアフリー改修への助成：2駅	

通学路安全対策の推進（公共・緊道・県単土木）	12,510
通学路の歩道整備（約30km）	
交通安全施設整備費	1,729
信号機新設60基（危険交差点等39、通学路10、新設道路11）、管制エリア更新 あんしん歩行エリア(8地区)、自発光式標識・中心線鋸、高輝度標識・標示 など	
福祉サービス第三者評価推進事業費	42
福祉サービス第三者評価推進機構・介護サービス情報調査公表センターの運営	
医療機能情報公表事業費（新規）	10
医療機関に関する情報をHP等で公表	
薬局機能情報公表事業費（新規）	1
薬局に関する情報をHP等で公表	
安全で安心な住まいづくり推進事業費	2
住宅巡回相談会・住宅性能表示制度講習会の開催	
耐震改修促進事業費（新規）	18
地震防災マップ作成、民間建築物の耐震診断促進のための助成 など	
高等学校校舎耐震化対策事業費	455
工事：4棟（真岡女子、今市、馬頭、佐野） 設計：3棟（鹿沼農業、小山、小山北桜）	
<b>(2) 身近な暮らしの安全を守る</b>	
警察官増員費      60人増員（新定数：3,308人）	148
交番相談員費      配置数：全交番 70人	157
栃木警察署庁舎整備費	1,733
建築工事：平成18～19年度	
那須塩原警察署庁舎整備費（新規）	43
実施設計：平成19年度 建築工事：平成20～21年度	
重要犯罪捜査支援システム整備費（新規）	1,356
緊急配備地点に直結する路線（123か所）に簡易Nシステムを設置	
交番・駐在所整備費（不動産投資事業）（一部新規）	4
足利署西部交番・那須塩原署三区交番の新設、宇都宮東署駅東交番の移転 など	
食品安全推進事業費（一部新規）	2
食の安全・安心行動計画の策定、パートナー企業との協働活動 など	
農産物の安全・安心対策推進事業費（一部新規）	2
新たな農産物表示制度検討、危機管理マニュアル策定、リスクコミュニケーション など	
運転者交通安全教育費（新規）	2
高齢運転者、免許取得前若者を対象とした交通安全講習会の開催	

### (3) 地域防災力の強化

防災センター（仮称）整備費	733
新県庁舎に整備する防災センターのシステム開発、機器製作 など	
移動系通信網整備費	747
防災行政ネットワークのうちの移動系通信網の再整備	
緊急輸送道路耐震対策事業費（公共）	210
緊急輸送道路の橋梁を3年間（平17～19）で耐震補強	
河川・砂防情報システム整備費（公共）	139
河川水位予測システム、土砂災害相互通報システム など	
消防力強化整備費	27
高規格救急自動車の整備に対する助成	

## 3 豊かな環境の保全と循環型社会づくり

### (1) 環境にやさしい社会づくり

地球温暖化対策費（一部新規）	25
ESCO事業者等の登録・派遣、エコドライブ普及啓発、省エネチャレンジ 新エネルギーセミナーの開催 など	
新環境学習推進指針策定事業費（新規）	2
県民協働による環境保全活動の促進等の観点から新たな指針を策定	
環境ISO推進費（一部新規）	8
新県庁舎におけるISO14001認証取得、EMSアドバイザリー会議（仮称）の設置	
県有車両への低公害車等の導入	39
ハイブリッド車：4台、低排出ガス・低燃費車：17台、天然ガス車：1台、軽自動車切換：2台	
一般住宅用太陽光発電システム導入資金貸付事業費	220
新規融資枠：1億円	
環境保全資金貸付事業費	2,292
新規融資枠：8億円 吹付け石綿除去経費を融資対象（平17～19）	
GAP（適正農業規範）確立推進事業費	3
実践マニュアル策定、指導者育成、普及啓発、モデル産地の育成 など	
環境にやさしい総合防除普及推進事業費	2
化学農薬の使用を最小限に抑える総合防除マニュアルの策定、現地実証 など	

### (2) 豊かな森づくりと自然環境の保全

県民協働森づくり事業費	17
森林環境税（仮称）の導入に向けた広報 など	

豊かな水源の森づくり対策事業費	10
水源複層林の整備、ボランティア団体等による協働水源の森づくりへの支援	
自然環境との共生推進事業費	9
アクションプランの策定 など	
鳥獣管理地域計画促進事業費（一部新規）	3
捕獲技術の普及、捕獲体制の整備、保護管理指導者の育成 など	
野生獣害防止対策事業費	1
野生獣による森林被害を防止するための防獣ネット等の設置に対する助成	
奥日光フィールドミュージアム事業費	78
日光自然博物館展示施設の更新整備	
(3) 循環型社会づくりと廃棄物対策の推進	
とちぎの3R推進支援事業費（新規）	4
資源循環システム構築促進補助金、普及啓発 など	
バイオマスエネルギー等利用実証事業費	405
ア バイオガスシステム実証事業費	404
家畜排せつ物等を利用したバイオガス発電プラントの整備 平成20年4月稼働予定	
イ バイオマス製品利用実証事業費	1
メタン発酵消化液の製品利用の実証試験	
畜産環境整備事業費（一部公共）	152
家畜排せつ物の適正処理・利活用のための施設整備等に対する助成	
バイオ燃料促進事業費（新規）	4
バイオ燃料実用化方策の検討、資源作物（ナタネ）の研究	
下水道資源化工場建設事業費	1,329
2系列目焼却炉の整備（平16～19）	
馬頭最終処分場整備事業費	784
ア 周辺地域整備等検討費	4
周辺地域の振興を図るための周辺整備の基本方向を検討	
イ 県道改良調査費	81
一般県道小砂小口線、主要地方道那須黒羽茂木線の道路改良のための調査	
ウ 地質調査・用地調査・モニタリング調査等	133
エ 実施設計・用地補償費 [特別会計]	566
廃棄物処理施設周辺整備事業費	500
公共的産業廃棄物処理施設整備助成事業費（債務負担行為）	10億円